

飼料米卵に対する消費者の嗜好

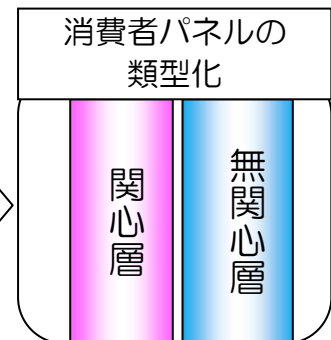
飼料米卵についてアンケート調査、官能評価を実施し、アンケート調査結果からパネルを鶏卵にこだわりのある「関心層」とこだわりのない「無関心層」に分類した。官能評価の結果から、「関心層」では、飼料米卵の嗜好性が高く（表1）、飼料米卵の購買意向が高いことから有望な購買層になる（図1）。

○アンケート調査

Q あなたは、次の鶏卵の表示や品質について、どれくらい重視しますか？

1.赤玉である	8.黄身が大きい
2.ビタミン・ミネラル強化	9.白身の盛上がりが高い
3.臭みがない	10.卵黄色が濃い（オレンジ色）
4.コクがある	11.有精卵である
5.うま味がある	12.平飼い（放し飼い）である
6.黄身の盛上がりが高い	13.給与飼料が表示されている
7.黄身が濃厚である	14.生産者名が表示されている

因子分析
クラスター分析



○官能評価

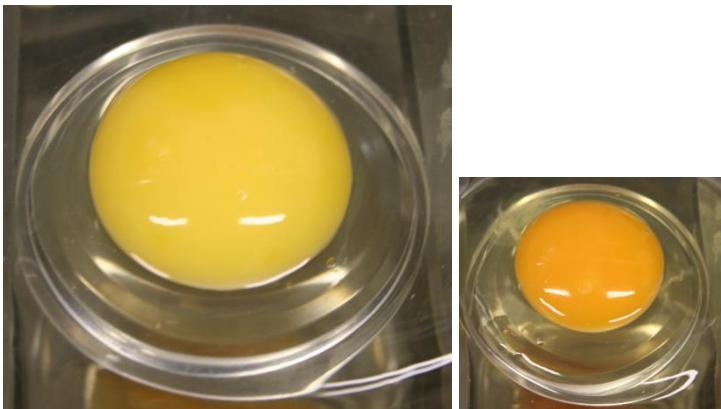


写真1 飼料米卵

一般的な鶏卵

飼料米卵は、普段利用する卵に比べて、黄身の色が薄くなります（写真1）。この特徴について見た目と食味について評価（官能評価）してもらいました。

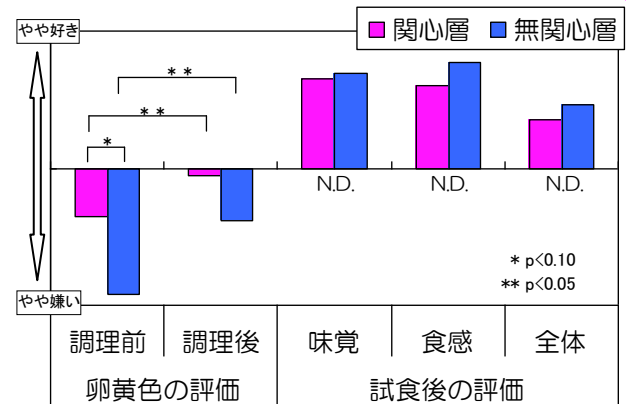


図1 飼料米卵の官能評価結果

表1 飼料米卵の購入意向と購入上限価格

	関心層	無関心層
平均年齢	49.3歳	47.6歳
飼料米卵購買意向	13名 (65%)	4名 (31%)
飼料米卵購入上限価格 (M級 1パック)	253円	195円